

情報提供

平成23年 8月26日

件名 塩見川油流出事故についての情報提供（**第四報・最終**）

8月23日発生した塩見川への油流出事故の事故後の処理が終わりました。

同 時 資 料 提 供 先

鳥取県政記者クラブ
鳥取市政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 工務第二課

電 話：(0857)22-8435（代）

問合先： 副所長（道路）

【担当】 工務第二課長

【現場担当】 建設監督官

かくた	しんいち
角田	真一
こうだ	のぶたけ
甲田	展丈
おかだ	としお
岡田	俊夫

件名 8月23日発生塩見川油流出事故についての情報提供 (第四報・最終)

※アンダーライン：追記箇所

●状況 平成23年8月26日(金) 15時15分現在

(事故概要)

平成23年8月23日(火) 14時35分頃、鳥取市福部町細川の住民から塩見川に油が流れていると鳥取市役所を通じて事務所へ連絡有り。

現地で鳥取県、国土交通省鳥取河川国道事務所、細川トンネル工事受注業者の戸田建設株式会社が対応。

1. 水質事故発生時間

8月23日 4:00 トンネル工事作業完了

12:00 戸田建設株式会社がサイドダンプからの油(軽油)漏れを発見。
吸着マット、洗剤で現場内の油処理を実施。

(二級河川塩見川への流出未確認)

2. 水質事故発見場所

鳥取市福部町細川の二級河川塩見川(細川橋付近)

3. 水質事故発見者

住民

4. 水質事故の原因

国土交通省鳥取河川国道事務所発注の駟馳山バイパス細川トンネル工事受注業者の戸田建設株式会社が細川トンネル工事東側坑口付近でサイドダンプの燃料タンク付近の管から燃料が漏れ、工事排水のための側溝及び周辺の側溝を流れ、二級河川塩見川へ流出した。

(油流出量：軽油 約50リットル)

5. 被害状況

塩見川の潮止め堰から岩戸大橋までは油を確認。

6. 水質事故対策

オイルフェンス、吸着マットを現地へ設置し拡散防止を行っている。サイドダンプからの油流出は止まっている。

国土交通省鳥取河川国道事務所は、戸田建設株式会社に対して再発防止の指導を行った。

7. その他(利水等)

利水等周辺への被害なし。

8. 事故後の対応

事故発生後、河川管理者の鳥取県や鳥取市、漁協等関係機関のご協力により、側溝や塩見川等において油の拡散防止を行って参りました。本日までに戸田建設による側溝や河川の清掃とともに油の処理が終了しました。鳥取県東部総合事務所、鳥取市、漁協に油処理完了の報告を行いオイルフェンス等の撤去の了解を頂き、15時15分に撤去作業が完了しましたのでお知らせいたします。

